



## 『教育県大分』の創造に向けて ～全国学力・学習状況調査の結果を踏まえて～

各小・中学校は学力と意欲の向上に向け、組織的に授業改善をすすめています

大分県教育委員会では、児童生徒が確かな学力を身に付けるよう、知識・技能と思考力・判断力・表現力の双方を育成する「付けたい力を意識した密度の濃い授業」の実現を、全教員、全教科で目指しています。「新大分スタンダード」は、このような授業の在り方を具現化したものです。

### 新大分スタンダード

「学びに向かう力」と思考力・判断力・表現力を育成するワンランク上の魅力ある授業

- 1 1時間完結型(「めあて」と「振り返り」のある授業)
- 2 板書の構造化・板書とノートの一体型
- 3 習熟の程度に応じたきめ細かい指導の充実
- 4 問題解決的な展開の授業(単元あるいは1単位時間)

本時のゴール、目指す子どもの具体的な姿から単位時間の授業を見直す  
※ねらいに対応した具体的な評価規準の設定

※生徒指導の3機能である右の3つの場面を設定し、問題解決的な展開の授業の中で、児童生徒の意欲や協働する力を育成します。

- ①生徒に自己存在感を与える場
- ②共感的人間関係を育む場
- ③自己決定の場

具体的には

#### 生徒指導の3機能を意識して

- ①学ぶ意欲を引き出す課題設定  
(考えてみたい・やってみよう・やり甲斐がある)
- ②課題解決のための情報収集  
(資料検索、実験・観察、体験、話し合い等)
- ③②の整理分析(比較・分類・序列化・類推・関連付け等)
- ④③で考えたことや分かったことのまとめ・発信・交流
- ⑤学習の成果を実感させる単元の振り返り及び評価

お子さんのノートをご覧になって学校の授業の話をして下さい。特に小学校では、板書とノートを一体化することで、その時間の学びを家庭に帰っても振り返ることができるように工夫しています。ノートを仲立ちに授業の話をするのも復習の一つです。

問題解決的な学習単元では、例えば観察や実験レポート、調べたことをまとめた新聞やパンフレットなどの成果物を家に持ち帰ることがあります。学習の成果をほめ、次の学習への意欲を高めてあげてください。

全国学力・学習状況調査では、基礎的・基本的な知識・技能が身に付いているかどうかをみるA問題と、それらを活用することができるかどうかをみるB問題が出題されます。

平成27年度の調査結果(右表参照)では、小学校は算数Bが全国平均に届かなかったものの、九州トップレベルの学力に到達しています。一方、中学校は、国語のA問題以外は全国平均に届かず、特にB問題に対応する思考力・判断力・表現力の育成が課題です。

全国学力・学習状況調査と大分県学力定着状況調査の結果と分析については、大分県教育委員会のホームページで公表しています。教科ごとに提示している指導の改善点や成果を上げた学校の好事例を参考に、学校と家庭・地域が一体となった学力向上の取組が進むことを期待しています。

	平成27年度 全国学力・学習状況調査【大分県】調査結果(平均正答率)									
	小学校6年生						中学校3年生			
	国語		算数		理科	国語		数学	理科	
	A	B	A	B		A	B	A	B	
全国(公立)	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0
大分県(公立)	71.5	66.7	76.7	44.6	62.8	75.9	65.6	63.0	39.4	52.9

(H27全国学力・学習状況調査結果のリンク先)

<http://kyouiku.oita-ed.jp/gimu/2015/09/achievement->

## ご家庭での子どもへの接し方と学力の関係

文部科学省が平成25年度に「全国学力・学習状況調査(きめ細かい調査)」の一環として実施した「保護者に対する調査」の報告書によれば、以下の働きかけ等をしている家庭の方が、児童生徒の学力が高い傾向が見られます。

### 生活習慣に関する働きかけ

- 毎日決まった時間に寝る/起きるようにしている。
- 毎日朝食を食べさせている。
- テレビゲームで遊ぶ時間を限定している。
- 携帯電話等の使い方に関するルールや約束を作っている。  
(または、テレビゲームや携帯電話等を持たせていない)

### 学習に関する働きかけ

- 子どもの勉強を普段みている。
- 計画的に勉強するように促している。
- 子どもが英語や外国の文化に触れるよう意識している。

### 読書に関する働きかけ

- 本や新聞を読むようにすすめている。
- 読んだ本の感想を話し合ったりしている。
- 小さい頃に絵本の読み聞かせをした。

### 文化・芸術・自然体験活動に関する働きかけ

- 子どもと一緒に「博物館や科学館」「図書館」「美術館や劇場」に行く。

### 子どもとのコミュニケーション

- 子どもと「学校での出来事」「勉強や成績」「将来や進路」「友達のこと」「社会の出来事やニュース」について話をする。



大分県教育委員会教育長  
工藤 利明

## 教育長からのメッセージ

今、各学校では、どのような子どもを育てたいのか、具体的な像を明確にし、校長を中心に学校全体で取り組む「芯の通った学校組織」を生かして、学力・体力・豊かな心の育成に取り組んでいます。その結果、平成27年度は、小学校で、学力・体力とも九州トップレベルを達成することができました。

学力向上において成果を上げている学校の多くは、学校全体で「新大分スタンダード」に基づく授業改善を進め、知識や技能の定着はもちろん、それらを活用して、友だちと協力しながら課題解決に向けて考えたり、考えたことを目的に応じて表現したりする学習を行っています。また、保護者に協力してもらい、携帯電話を使う上でのルールや、テレビを見たりゲームをしたりする時間を決めるなど、家庭との協働を積極的に進めています。さらに、放課後等に地域の方に

協力してもらい補足的な学習を行うなどの取組をしている学校もあります。

このように、学力のみならず「知・徳・体」の調和の取れた子どもの育成には、先生方が目標達成に向けて組織的に取り組み、力を尽くすことはもちろん、家庭や地域と「育てたい子ども像」を共有し、連携・協働していくことが欠かせません。皆様のご理解とご協力により、「県民総ぐるみの教育」が実現するようお願いいたします。

将来、子どもたちは、グローバル化や技術革新などが急速に進む厳しい挑戦の時代を生きることになります。そのような中でも主体的に生きる「未来を切り拓く力と意欲」を身に付けさせるために、県教育委員会は、「教育県大分」の創造を基本理念に、全国に誇れる教育水準の達成に向け、全力を尽くしてまいります。

# 今年活躍した高校生たち

今年も様々な分野でたくさん的高中生たちが活躍しています。今回は部活動で優れた成績を残した生徒たちの中から4組を紹介します。

## 第37回全日本 軽量級選手権大会 優勝(ボート競技)

だいもん ちさ  
日田林工高校2年 大門千紗さん

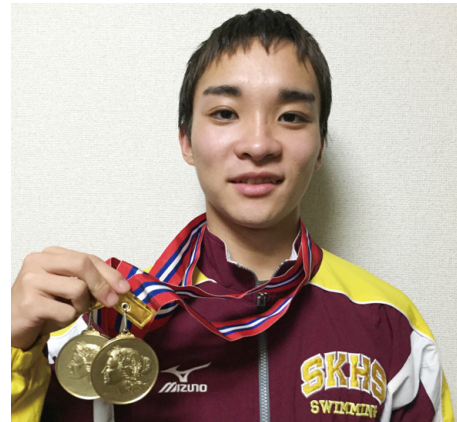


### 己の限界を突破する

この言葉は、私が今回の大会で目標に掲げたものです。目標を達成するために「日頃の練習+1時間の自主練習」という課題を作りました。時間を見つけ自主練習をするのは、思っていたよりきつくて大変でした。そんな時、周りの人の応援のおかげで目標を見失わずに頑張ることができました。決勝レースでは自分の満足のいく漕ぎができ、目標を達成できた喜び、支えてくれた方への感謝の気持ちでいっぱいになったのを覚えています。皆さんも目標を見つけてそれに向かって突き進みましょう!(大門さんは他にも2015年世界ジュニア選手権大会(ブラジル・リオデジャネイロ)シングルスカル第8位などのすばらしい成績を残しています。)

## ジャパンパラ2015 200m個人メドレー(SM9)1位、100m背泳ぎ(S9)1位

やすだ せいが  
佐伯鶴城高校2年 保田星願さん



### 大分から…日本から…世界を目指して

ジャパンパラ2015水泳競技大会で200m個人メドレーと100m背泳ぎで2大会連続優勝することができました。体力がないという自覚があったので、今年は、週6日1日4000~5000mに泳ぐ距離を増やし、手の使い方などフォームの改善に努力しました。その結果の優勝でももちろんうれしかったけれど、同時にもっと練習をしてタイムを上げないといけないと思えた大会でもありました。今後も世界大会を目指してがんばります。2020年には東京オリンピック・パラリンピックがあります。大分では車いすマラソンは有名ですが、水泳など他の色々な障がい者スポーツについてももっと興味を持ってもらえたらと思います。(保田さんは生まれつきの脳性まひのため左半身にまひがある中で、4歳から水泳に取り組んでいます)

## 第39回全国高校総合文化祭 演劇部門 文部科学大臣賞(最優秀賞)

大分豊府高校 演劇部



### 意志あるところに道は開く

「うさみくんのお姉ちゃん」(脚本・中原久典顧問)で全国総文最優秀賞を受賞してとても驚きましたが、自分たちを信じてずっとやってきたものが結果として表れてすごうれしかったです。『謙虚・真摯・誠実』を合言葉に、観客の方々に観ていただいているという気持ちを忘れず、一人ひとりが自分の課題を克服して、大きく成長できた証だと感じています。今後も連覇を目標に、舞台の上だけでなく、さらなる成長を目指します。自分を信じられるだけの努力は大変ですが、夢中になれることを見つけられたらきっとできると思います。皆さんも色んなものを見て感じて感性を磨いてください。ぜひそのひとつに演劇を!

## 第39回全国高校総合文化祭 自然科学部門(研究発表化学部門)最優秀賞

大分上野丘高校 化学部



### 先輩たちから引き継いだ研究

平成27年7月、滋賀県で開催された全国高等学校総合文化祭の自然科学部門で、「積算紫外線量測定シートの開発」について発表し、2年連続3回目の最優秀賞(全国一位)を受賞しました。この研究は、7年前から先輩方が研究してきたものの集大成と言ってよいもので、プレッシャーもありました。しかし、再び受賞でき本当に嬉しく思っています。一番苦労した点は、紫外線のデータ収集でした。長時間に及ぶ高分子膜の変化を時間毎に調べました。現在は、新たな研究にも取り組んでいます。先輩たちから引き継いだ化学部の伝統を守って、研究を楽しみたいと思います。

# 学校現場で頑張る様々な方々を表彰 大分県教育奨励賞

## 九重町立淮園小学校 ホタル学習

約20年間ホタルの飼育を続けてきた先輩たちや自分たちの努力が評価されてうれしいです。種ポタルとりでメスのホタルを捕まえたり、卵が乾かないように毎日霧吹きしたり、幼虫に毎日カワニナをあげたりと、大変なことも多かったですが、地域の方やうちのひととの活動は楽しかったです。水質検査や地域のごみ拾いを通して、ごみを出さないように、きたない水を流さないようになど、環境を大切にしようと思うようになりました。6月に地域で開かれるホタル祭りでの学習発表を経験して、人前での発表も得意になりました。これからもふるさとの環境を守り、ホタルをもっと増やせるように、下の学年に引き継いでいきたいです。



夜に地域の方やうちのひとと一緒に種ポタルとり

6月のホタル祭りでの6年生が学習や取組を発表

卵が乾かないように手作りの採卵管に毎日霧吹き

大分県教育奨励賞は、平成22年度に創設され、地域住民などによる学校を支える取組をはじめ、学校現場で頑張っている児童生徒、教職員の活動などを積極的に表彰することにより、一層の意識高揚につなげ、活動の励みにしてもらうことを目的としています。

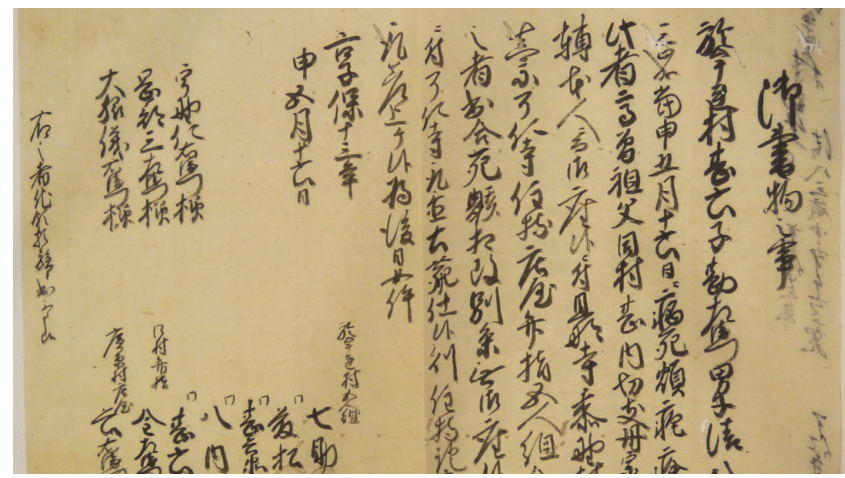
去る8月24日に県庁で表彰式が開催され、63組の皆さんが受賞されました。その中から九重町立淮園小学校4・5・6年生の「ホタル学習」の活動を紹介します。(受賞者一覧などの詳細については、県教育委員会ホームページや教育庁チャンネルをご覧ください。)

教育奨励賞 大分 [検索](#)

## 進む! マレガ文書の調査

平成23年にパチカン図書館で江戸時代の豊後のキリシタン禁制関係の史料(マレガ文書)約1万点が見つかり、大分県立先哲史料館も加わり共同調査を進めています。この史料は、戦前から戦後にかけて大分教会に赴任していたマリオ・マレガ神父が収集したものです。

今後、マレガ文書が大分県に残る古文書・遺跡等とともに調査研究されることにより、豊後キリシタンについてさらに明らかになり、江戸時代の人々の生活がより具体化されることが期待されています。



マレガ文書(村が宗門奉行に提出した文書)



パチカン図書館での概要調査風景(平成27年9月)



パチカンにおける国際シンポジウム(平成27年9月)

■問い合わせ先/県立先哲史料館 TEL 097-546-9380

## 11月1日は「おおいた教育の日」 ~「おおいた教育の日」推進大会が臼杵市で開催されました。~

平成17年度から開催してきたこの大会も今年で11回目となりました。今回は大分県教育の日推進会議・大分県教育委員会及び臼杵市教育委員会との共催となりました。第1部は臼杵高等学校箏曲部の演奏に始まり、主催者あいさつ、「おおいた教育の日」エッセーの表彰、エッセー入賞者(最優秀賞)によるすばらしい朗読と続きました。第2部は年間テーマ「読書でつながる ひとつづくり まちづくり」に沿った講演として、芥川賞作家で佐伯市蒲江町出身の小野正嗣氏のお話を聞くことができました。また、「うすき読書のまちづくり」の実践と題して、臼杵市教育委員会から報告がありました。

### 平成27年度「おおいた教育の日」エッセー入賞一覧

- |     |        |            |                  |                            |
|-----|--------|------------|------------------|----------------------------|
| 個人賞 | 【一般の部】 | 最優秀賞 下山 尚美 | 【小・中・高等学校・大学等の部】 | 最優秀賞 瀬田 夏未(国東市立国東小学校 1年)   |
|     |        | 優秀賞 朝日 容子  |                  | 優秀賞 尾形 萌音(大分県立大分豊府中学校 2年)  |
|     |        | 優秀賞 板井 奈穂子 |                  | 優秀賞 佐藤 悠衣(大分県立三重総合高等学校 1年) |

- 東九州龍谷高等学校
- 大分市立吉野中学校



### 「うすき読書のまちづくり」の実践の紹介

「学校、家庭、地域社会が協働して教育に取り組む」事例  
臼杵市における取組「臼杵っこガイド活動」  
臼杵市では、『臼杵の歴史発見ルート18』を読んで詳しく学び、もっと臼杵を大好きになってほしいという願いで「臼杵っこ検定」を行っています。上級合格者の子どもは、臼杵っこガイドとして臼杵石仏のガイドに取り組んでいます。また、外国の方にも臼杵石仏の素晴らしさを伝えるために、英語でのガイド活動にもチャレンジしています。



■問い合わせ先/県教育庁 社会教育課 TEL 097-506-5528

## 今冬の節電にご協力ください!

3月31日(木)までの  
平日8:00~21:00

### 家庭での節電対策

- エアコン** 重ね着などをして、室温20℃を心がける。
- 照明** 不要な照明をできるだけ消す。
- テレビ** 画面の輝度を下げ、必要な時以外は消す。

(経済産業省「冬季の節電メニュー(ご家庭の皆様)」より)



## 高等学校に進学したら... 家庭の教育費負担を軽減するための支援制度があります!

●申請をしなければ支援を受けることができません。 ●申請手続等は、高等学校へ進学後に学校から案内があります。

**「高等学校等就学支援金」**【返還の必要はありません】  
基準となる所得(市町村民税所得割額が30万4,200円)未満の世帯へは、国から授業料相当額の支援金が支給されます。  
\*私立学校では、所得の状況に応じて加算支給の対象となる場合があります。

**「高校生等奨学給付金」**【返還の必要はありません】  
市町村民税所得割額が非課税の世帯へ、授業料以外の教育費支援として年額32,300円~138,000円の給付金が支給されます。

■問い合わせ先/公立高校:県教育庁 教育財務課/TEL 097-506-5454  
私立高校:県生活環境部 私学振興・青少年課/TEL 097-506-3079

# 大分県立美術館開館記念展vol.2「神々の黄昏」

—東西のヴィーナス出会う世紀末、心の風景、西東—

大分県立美術館は、「出会いと五感のミュージアム」を掲げて、平成27年4月24日、大分市にオープンしました。展示会はもちろん、建物そのものや館内の展示室以外にある作品、自由に閲覧できる美術に関する図書など、楽しめるところがたくさんあります。

これまでも小学生の皆さんには、美術館に来て、開館して最初の展示会を鑑賞してもらいました。現在は、開館記念展第2弾となる「神々の黄昏」を1月24日まで開催しています。この展示会の目玉は、オーストリアのウィーンから出品され、九州初公開となる絵画、クリムトの《ヌーダ・ヴェリタス》です。西洋の女神像に見立てたこの作品が、宇佐・国東地域で育まれた八幡信仰、六郷満山の神仏習合といった独自の祈りの文化を象徴する木彫仏像などと出会います。古今東西の“聖なるもの”を表した美術を一堂に紹介しています。

- 会 期 / 1月24日(日)まで
- 開館時間 / 10:00～19:00(入館は閉館の30分前まで)  
※金曜日、土曜日は20:00まで。ただし1/1(金)、2(土)は19:00まで
- 休 展 日 / 12/28(月)、1/12(火) ※コレクション展は開展
- 観 覧 料 / 一般1,200円(1,000円)、大学・高校生800円(600円)、中学・小学生600円(400円)  
※( )内は20名以上の団体料金 ※小学生未満は無料  
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料
- 問い合わせ先 / 大分県立美術館 TEL 097-533-4500

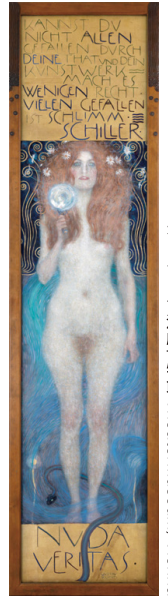
「神々の黄昏」展の会期中、第1・第3金曜日18:30～19:30に、館長や学芸員によるギャラリートーク(作品解説)を行います。週末は、美術館での思い出が強く残るように、だれでも参加できるワークショップを開催しています。展示会の鑑賞の後にどうぞご参加ください。



本展示会の観覧は、小学校で配布している「びじゅつかんたんけんガイド」の「もう1回入場券」をご利用いただけます。



《天福寺 木造菩薩立像》奈良・平安時代前期 宇佐市黒区



グスタフ・クリムト《ヌーダ・ヴェリタス》1899年 オーストリア 演劇博物館 Theatersmuseum, Vienna

## 爽風館高等学校通信制課程 入試説明会を開催します

爽風館高等学校通信制課程は、通信による教育を行う課程のことで、自宅でレポートを作成、月2回程度のスクーリングに出席し、テストで合格すれば受講した科目の単位が認定されます。入試説明会の詳細は本校通信制課程ホームページをご覧ください。通信制課程職員室までお問い合わせください。

実施日	受付	説明会	対象	場所
12月25日(金)	13:30～	14:00～15:00	新・転・編入	爽風館高校
1月9日(土)	10:00～	10:30～11:30	新・転・編入	
	13:30～	14:00～15:00	新・転・編入	
1月20日(水)	13:30～	14:00～15:00	新・転・編入	
2月7日(日)	13:30～	14:00～15:00	新・編入	
2月19日(金)	13:30～	14:00～15:00	新入	
2月27日(土)	13:30～	14:00～15:00	新入	
3月11日(金)	13:30～	14:00～15:00	新入	

入試日程(新入) 願書等の提出期間 / 平成28年3月10日(木)～3月15日(火)正午必着まで  
入試日と試験内容 / 平成28年3月19日(土) 面接、作文

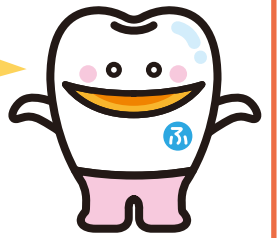
■問い合わせ先 / TEL 097-547-7735 URL <http://kou.oita-ed.jp/sofukan-tusin/>

## フッ化物洗口でむし歯予防!

～こどもの将来の健康のために～

ご存じですか? 大分県の12歳児一人当たりのむし歯本数は、1.4本で全国ワースト3位です。大分県は、平成25年3月に「学校におけるむし歯予防の手引」を作成、平成25年12月に「大分県歯と口腔の健康づくり推進条例」を制定し、フッ化物洗口を推進しています。現在、県内81の保育園や幼稚園、17の小学校、中学校及び特別支援学校で実施しています。

- ① 全国では40年前から実施されています。
- ② 平成21年から実施の姫島村は、むし歯本数が5年連続で県内最小です。(H27年度0.25本)
- ③ 週に1回、それも30秒～1分のうがいだけです。
- ④ 永久歯に生え替わる時期に実施すると強く丈夫な歯になります。



こちらにアクセス! 「Pukukunのフッ化物でPukukun! むし歯ゼロ作戦」 イメージキャラクター Pukukun  
<http://kyouiku.oita-ed.jp/taiku/2014/10/dvdleaf.html>

■問い合わせ先 / 県教育庁 体育保健課 TEL 097-506-5636

## 歴史博物館「お釈迦さまと羅漢さん」

お釈迦さまとお釈迦さまをとりまく様々な仏さま、および弟子たちの姿を紹介します。あわせて羅漢寺をはじめとした地域の文化を見つめます。

- おもな展示資料**
- 銅造釈迦如来坐像(大分県立歴史博物館)
  - 仏涅槃図(県指定 / 宇佐市・大楽寺)
  - 釈迦涅槃十大弟子図(中津市・自性寺大雅堂)
  - 木造十六羅漢像(宇佐市・任聖寺)
  - 木造地藏菩薩坐像(県指定 / 中津市・雲谷寺講中)

- 日 時 / 12月22日(火)～2月14日(日)
- 開館時間 / 9:00～17:00(入館は16:30まで)
- 休 館 日 / 毎週月曜日(祝日・振替休日の場合はその直後の平日) 年末年始 12/28(月)～1/4(月)
- 観 覧 料 / 一般:310円(200円) 高・大学生:150円(100円)  
※中学生以下及び土曜日の高校生の観覧は無料です。  
※( )内は20名以上の団体のお一人様の料金です。  
※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、その付き添いの方1名は無料です。
- 問い合わせ先 / 県立歴史博物館 TEL 0978-37-2100



釈迦三尊像(県立歴史博物館)

## 楽しい学校生活を過ごしていますか?

困ったことがあったら一人で悩まないで! 相談する場所はたくさんあります!

24時間子供SOSダイヤル(生徒指導推進室) [電話] 0570-0-78310

ネットいじめ相談(生徒指導推進室) [メール] no-ijime@pref.oita.lg.jp

スクール・セクハラ相談窓口 [電話] 097-534-4366 [FAX] 097-506-1799  
(人権・同和教育課) [メール] no-sekudara@pref.oita.lg.jp

教育行政相談窓口(教育改革・企画課) [電話] 097-506-5411

いじめ・不登校相談 [電話] 097-569-0829 / 097-503-8987  
(教育センター教育相談部) [メール] oita-edu-c.soudan@pref.oita.lg.jp

特別支援教育相談 [電話] 097-569-0232  
(教育センター特別支援教育部) [メール] oita-edu-c.tokusien@pref.oita.lg.jp

## 各教育機関の冬休み企画などのお知らせ

※年末年始は各機関ともお休みになります。お出かけの前にホームページかお電話でご確認ください。

期 日	時 間	行 事	場 所	問 い 合 せ 先
12/26(土)	11:00～12:00	おはなし会	県立図書館子ども室	県立図書館 097-546-9972
12/27(日)	11:00～12:00	読み聞かせひろば	県立図書館子ども室	県立図書館 097-546-9972
1/6(水)	11:00～11:20	おはなし会2・3・4	県立図書館子ども室	県立図書館 097-546-9972
1/6(水)	11:20～11:30	おみやげわらべうた	県立図書館子ども室	県立図書館 097-546-9972
1/6(水)・7(木)	1泊2日	みんなおいでよ! くじゅうの白銀世界 ※定員(40名)に達しました	九重青少年の家、九重森林公園スキー場	九重青少年の家 0973-79-3114
開催中	9:00～17:00	「見つけよう! 子どもたちへのメッセージ」	県立図書館1階展示室	先哲史料館 097-546-9380
開催中	9:00～17:00	特集展示「南蛮名品展-ミャンマーの陶磁-」	歴史博物館	歴史博物館 0978-37-2100